# Windows8.1、InternetExplorer10-11 動作保障開始のお知らせ

**2014**年8月より、「Windows 8.1、InternetExplorer10-11」を新たに動作保証対象といた します。ご利用にあたっては以下の点にご注意ください <u>※Windows 8 には対応していませんのでご注意ください。</u>

## 【動作保証環境】

(1) OS・ブラウザのバージョン対応表

以下表部分の OS 及びブラウザが新たに追加される動作保証環境となります。

05	Internet Explorer のバージョン					
03	7	8	9	10	11	
Windows8.1エディションなし、 Pro(32bit版/64bit版)	×	×	×	×	0	
Windows 7 Professional/ Home Premium SP1 (64bit版)	×	0	0	0	0	
Windows 7 Professional/ Home Premium SPなし、SP1 (32bit版)	×	0	0	0	0	
Windows Vista Business/ Home Premium SP1、SP2 (32bit版)	0	0	0	×	×	

※InternetExplorer は全て 32bit 版をご利用ください

※Windows 8 には対応していません。

## (2) Java のバージョン対応表

以下表部分の OS 及びブラウザが新たに追加される動作保証環境となります。

OS	ブラウザ	JRE6 Update XX	JRE7 Update XX
Windows 8.1	Internet Explorer 11	×	0
	Internet Explorer 11	×	0
Windows 7	Internet Explorer 10	×	0
windows /	Internet Explorer 9	0	0
	Internet Explorer 8	0	0
	Internet Explorer 9	0	0
Windows Vista	Internet Explorer 8	0	0
	Internet Explorer 7	0	0

※クライアントの対応状況は上記とは別に各認証局のソフトウェアに依存します。 詳しくはご利用の認証局へお問い合わせください。

【注意事項】

(1) Windows8.1 を使用する場合

⇒\_《注意事項1》 《注意事項2》 《注意事項3》 についてご対応をお願いします。

(2) Windows7 上で InternetExplorer10 または InternetExplorer11 を使用する場合

⇒<u>《注意事項2》</u>についてご対応をお願いします。

#### 《注意事項1》

【Internet Explorer 起動時の注意事項(Windows 8.1 をご利用の場合)】

Windows 8.1 でシステムを利用する場合は、デスクトップ画面の Internet Explorer を起動 してください。



(1) スタート画面より「デスクトップ」を開いてください。



(2) デスクトップ画面のタスクバー上の「Internet Explorer」をご利用ください。

※スタート画面およびアプリ画面の「Internet Explorer 」はご利用になれません。 必ずデスクトップ画面より、ご利用ください。



# 《注意事項2》 【Internet Explorer10/ Internet Explorer11 ご利用時の設定】

**Internet Explorer10/ Internet Explorer11** をご利用の場合、従来どおり **Internet Explorer** の環境設定が必要となります。 以下の手順にて、設定を行ってください。

(1) 信頼済みサイトの設定

① Internet Explorer  $\mathcal{O}$  [ $\mathcal{V}$ - $\mathcal{W}$ ] - [ $\mathcal{I}$  $\mathcal{V}$  $\mathcal{P}$ - $\mathcal{R}$  $\mathcal{V}$ + $\mathcal{R}$  $\mathcal{V}$ + $\mathcal{R}$  $\mathcal{V}$ + $\mathcal$ 



② インターネット オプション内 [セキュリティ] タグ内 [信頼済みサイト] をクリックし、[サイト] をクリックします。

		1.	ンターネット	オプシ	e>		?	×
全般	セキュリティ	プライバシー	コンテンツ	接続	プログラム	詳細設定		
セキュ	リティ設定を	長示または変更	するソーンを	選択して	(ださい。			
				1				
1	ンターネット	ローカルイン	トラネッ	頼済みり	们制	限付きサイト		
		۲						
	信頼済	みサイト		n waar		#ZN	c۱	
~	このソー	シには、コンピュ	レーターやファー	んに損害	を与えない	211	5)	
0.00	Clark	Cong Web:	11 maa	11049	•			
	このソー	ンに属する We	≥b サイトがあ	ります。				
20	ジーンのセキ:	コリティのレベル	(L)	1000-0000				
	עת	<b>〈タム</b>						
	4	Jスタム設定 設定を変更す	るには、「レハ	ULOTZ	タマイズ 1 ボタ	ンをクリックしょ	to.	
	-	推奨設定を使	明するには、	[既定の	ノベル]ボタン	をクリックしま	す。	
		ドを有効にする	(Internet	Evolore	の商記動が	(次重)(p)		
	L Wat L	I CHARCA D	レベルのカス	タマイズ(	C)	既定のレベ	V(D)	
		1	TATO	リゾーンを	現定のレベル	にリセットする	(R)	
		1						
			OF		+++ +71	6	商田()	W.

③ 信頼済みサイトの[この Web サイトをゾーンに追加する]に以下のアドレスを入力し、 〔追加〕をクリックします。〔Web サイト〕にアドレスが反映されたことを確認し、〔閉 じる〕をクリックします。

受注者: https://ebid.k-nyusatsu.city.kitakyushu.jp/CALS/ http://ebid.k-nyusatsu.city.kitakyushu.jp

(入札情報公開システムを利用する場合のみ必要)

信頼済みサイト	×
このソーンの Web サイトの追加と削除ができます。このソーンの Web サイトの追加と削除ができます。この すべてに、ソーンのセキュリティ設定が適用されます。	ወゾーンの Web サイト
この Web サイトをゾーンに追加する(D):	
https://ebid.k-nyusatsu.city.kitakyushu.jp/CALS/	追加(A)
Web サイト(W):	
	》 削除(R)
■ このソーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を必	 要とする(S)
	閉じる(C)

④ インターネット オプション内 [セキュリティ] タグ内 [レベルのカスタマイズ] をク リックします。



⑤ 〔ポップアップブロックの使用〕を〔無効にする〕に変更します。

<ul> <li>設定         <ul> <li>● 有効にする</li> <li>● 万イハルのドラッグ/ドロップ、またはコピー/貼り付け</li> <li>● ダイアログを表示する</li> <li>● 無効にする</li> <li>● 有効にする</li> <li>● イラジにする</li> <li>● 有効にする</li> <li>● 方がにする</li> <li>● ダイアログを表示する</li> <li>● 第効にする</li> <li>● ダイアログを表示する</li> <li>● 第効にする</li> <li>● 「参加にする</li> <li>● 「参加にする</li> <li>● 「方加にする</li> <li>● ジンピューターの再起動後に有効になります</li> </ul> <ul> <li>カスタム設定のリセット</li> <li>リセット先(R):</li> <li>中(既定)</li> <li>リビット先(R):</li> <li>● 中(既定)</li> <li>○ UTUP</li> </ul> <ul> <li>○ (</li> <li>▲ キャンセル</li> </ul> <li>○ (</li> </li></ul> <ul> <li>● 「会びになります</li> </ul> <ul> <li>○ (</li> <li>● キャンセル</li> <li>○ (</li> <li>● キャンセル</li> <li>○ (</li> <li>● (&lt;</li></ul>	セキュリティ設定 - 信頼されたゾー	> ×
<ul> <li>         有効にする         ファイルのドラッグ/ドロップ、またはコピー/貼り付け         タイアログを表示する         無効にする         イージの目動読み込み         無効にする         オラ効にする         オラ効にする         オラ効にする         オラ効にする         オラ効にする         オラ効にする         オラ効にする         オラがにする         オラがにする         オラがにする         オラがにする         オラがにする         オラがにする         サイドがごのゾーンに移転         タイアログを表示する         サイアログを表示する         サバリを表示する         サイアログを表示する         サイリログを表示する         サイリングリングする         インピューターの再起動後に有効になります         カスタム設定のリセット         リセット先(R):中(設定)・リビット         OK         キャンセル         OK         キャンセル         A         OK         キャンセル         A         A         OK         キャンセル         A</li></ul>	- 設定	
	<ul> <li>         有効にする ファイルのドラッグ/ドロップ、またはコピー/貼り付け タイアログを表示する 無効にする ・   有効にする ページの自動読み込み 無効にする ・   和効にする ・   和効にする ・   和効にする ・   和効にする ・   和効にする 日   和助にする 日   和助にする 日   和助にする 日   和助にする 日   和助にする 日   和助にする 日   コンデンツ ソーンの Web サイ の   年効にする 年効にする し   ガシアイルターをレンダリングする         </li> </ul>	トがこのゾーンに移動
*コンビューターの冉起動後に有効になります カスタム設定のリゼット リゼット先(R): 中(既定) V リゼット(E) OK キャンセル	<	>
	*コンピューターの再起動後に有効になります カスタム設定のリセット リセット先(R): 中(既定) v OK	リセット(E) キャンセル

⑥ 〔サーバーにファイルをアップロードするときにローカルディレクトリのパスを含める〕を〔有効にする〕に変更し、〔OK〕をクリックして画面を閉じください。

Th such			
Wet	ウベーンか、制限されたノ ダイアログを表示する	יעדעב לאדמיובאר	パニリ史用することを
Ő	無効にする		
0	有効にする		
לק []	パケーションと安全でないフ はイアロガを表示する(#4	アイルの起動	
Ő	無効にする	~)	
0	有効にする (ヤキュリティで	保護されていない)	
D +-	バーにファイルをアップロート	するときにローカル ディレク	トリのパスを含める
0	冊X01に9 つ 有効にする		
1 #4	7や位差の到限がした7万	リプトでウィントウを閉くてとる	AT INTE
_ 2.0	V LETTERANDING OICV	JUL CHUIL CURINCE	1 - 1 9 W
	無効にする		19 9 C
	()開始の時代での「日本の」の「日本の」の「日本の」の「日本の」の「日本の」でする。	ククヤフ	-14 O
	くやは直の時間はなりにヘク 無効にする 有効にする (ン間でのデータ ソースの) ダイアログを表示する	かたえ	
	() 世直の前前後でのに入う 無効にする () 間でのデータ ソースの) ダイアログを表示する	かたえ	>
ی اور	へでは自め的ななのに入り 無効にする 行い間でのデータソースの7 ダイアログを表示する -の再起動後に有効になり	ックロス アクセス ます	>
	(ン園での前後のレスク 構効にする (ン園でのデータソースの) ダイアログを表示する の再起動後に有効になり セット	ックト C メント シと前 (C L 6)	>
<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	(小田道の前間をひにく) 無効にする ()間でのデータソースのび ダイアログを表示する ・の再起動後に有効になり セット 中高(既定)	ックト ( ) / ) / ) と向くこと かかセス ます 	
<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	トロロのの前後のレスク 構効にする 行かにする (ン間でのデータソースの) ダイアログを表示する ・の再起動後に有効になり セット 中高(既定)	971 (3471 ) 26前 (CC 6 かかせス ます 	ארישיט איז

- (2) 互換表示の設定
- ① メニューバー〔ツール〕-〔互換表示設定〕をクリックします。



② 〔追加する Web サイト〕に以下のアドレスを入力し、〔追加〕をクリックします。

#### kitakyushu.jp

〔互換表示に追加した Web サイト〕にアドレスが追加されたことを確認し、〔閉じる〕 をクリックします。

互換表示設定	×
互換表示設定の変更	
追加する Web サイト(D):	
kitakyushu.jp	追加(A)
互換表示に追加した Web サイト(W):	
	刑除(R)
✓ イントラネット サイトを互換表示で表示する(I)	
✓ Microsoft 互換性リストの使用(U)	
Internet Explorer のプライバシーに関する声明を読んで	詳細を確認する
	閉じる(C)

#### 《注意事項3》

【フォントパッケージの設定(Windows 8.1 をご利用の場合)】

電子入札システムは、JIS2004 で追加された漢字を使用すると、文字化けやエラー発生の 原因になります。Windows 8.1 でシステムを利用する場合は、これらの文字を入力できな くするよう下記の設定を行ってください。

(1) タスクバーに表示されている「A」または「あ」アイコンを右クリックし、〔プロパ ティ〕を選択します。



(2) 〔詳細設定〕をクリックします。

部。 Microsoft IME の設定 - ロ ×
予測入力 ✓ 入力履歴を使用する(H) 入力履歴の消去(L)
誤変換 ────────────────────────────────────
<u>プライバシーに関する声明を読む</u>
詳細設定(A)
OK         キャンセル

(3) 〔変換〕タブ内の〔詳細設定〕をクリックします。

15 Microsoft IME の詳細設定
全般 変換 和英混在入力 辞書/学習 オートコレクト 予測入力 プライバシー その他
変換
自動変換を行うときの未変換文字列の長さ:
○ 短め(S) ● 長め(L)
■挿入時、前の内容を参照して変換する(T)
□異なる文節区切りの変換候補を表示する(P)
✓メインキーボードの数字キーで候補を選択する(B)
□ 注目文節が移動するときに移動前の注目文節を確定する(U)
<ul> <li>✓ ひらかぷ(1)</li> <li>✓ 至用刀ダ刀ブ(W)</li> <li>□ 半角カタカナ(K)</li> <li>□ ローマ字(R)</li> <li>詳細設定(D)</li> </ul>
コメントの表示
✓文字コメントを表示する(V)
■ "環境依存文字"の文字コメントを表示する(E)
✓単語コメントを表示する(N)
フォントの固定
✓候補一覧のフォントを固定する(X)
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ

(4) 〔JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する〕にチェックし、「OK」 をクリックして画面を閉じてください。

	変換 ×		
送りがなとかな遣いの基準 <ul> <li>④ 全部(F)</li> <li>○ 許容も含める(M)</li> <li>○ 本則だけにする(R)</li> </ul>	説明と例 すべての送り方が変換候補に出るようにします。 あらわす → 表す、表わす めもり → 目盛り、目盛 ふきさらし → 吹き曝し、吹きさらし、吹曝し、吹さらし		
句読点変換			
□ 句読点などの文字が入;	カされたときに変換を行う(0)		
□、/, (Y) 🗹。/	. (Z) □終わりかっこ(G) ✔?(Q) ✔!(E) □·(X)		
変換文字制限			
<ul> <li>         ・変換文字制限をしない     </li> </ul>	(N)		
○ IVS (Ideographic Va	ariation Sequence) を含む文字を制限する(V)		
○ サロゲート ペアを含む文字を制限する(U)			
○ Shift JIS で構成された文字のみ変換候補に表示する(S)			
● JIS X 0208 で構成された文字のみ変換候補に表示する(J)			
□」外字の入力を許す(A)			
○印刷標準字体で構成された単語のみ変換候補に表示する(P)			
	OK キャンセル ヘルプ		

10 / 10